



環境・エネルギー シンポジウム 「アジアの大気汚染と地球温暖化対策」

日時:平成24年11月27日(火) 13:30～17:00

場所:筑波大学 総合研究棟B棟 1階110公開講義室

(参加無料、事前登録の必要はありません)

プログラム

【第一部】講演 (13:30～15:30, 各30分)

(司会) 村田 晃伸 環境研究総合推進費E-1001研究分担者

(独)産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 グループリーダー

(1) 「環境省推進費プロジェクトの概要」

内山 洋司 環境研究総合推進費E-1001研究課題代表者

筑波大学 システム情報系 教授

(2) 「環境の経済評価(仮)」

吉田 謙太郎 氏 長崎大学 環境科学部 教授

(3) 「CDM事業の現況と今後の可能性(仮)」

元川 浩司 氏 (一財)日本品質保証機構 (JQA)

地球環境事業部 課長

(4) 「中国におけるCO2排出の特徴とモデル研究(仮)」

寧 亜東 氏 大連理工大学能源与環境工程研究所 所長

一休憩一

【第二部】パネルディスカッション (15:50～16:50)

テーマ「アジア諸国への技術移転による環境保全と温暖化対策」

(司会) 内山 洋司 環境研究総合推進費E-1001研究課題代表者

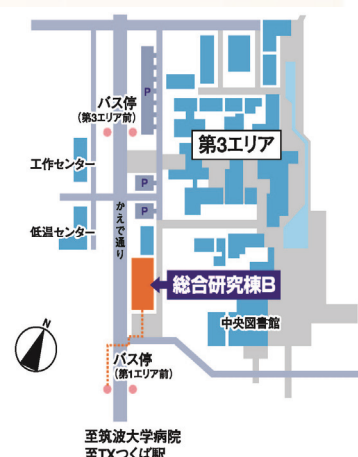
筑波大学 システム情報系 教授

(パネリスト) 吉田 謙太郎 氏 長崎大学 環境科学部 教授

元川 浩司 氏 (一財)日本品質保証機構 (JQA) 地球環境事業部 課長

寧 亜東 氏 大連理工大学能源与環境工程研究所 所長

小柳 秀明 氏 (公財)地球環境戦略研究機関 (IGES) 北京事務所長



(アクセス)

つくばエクスプレス線つくば駅より
「筑波大学循環(右回り)」または
「筑波大学中央」行きバス乗車、
「第1エリア前」バス停下車すぐ

主催:環境省環境研究総合推進費E-1001

共催:筑波大学大学院システム情報工学研究科リスク工学専攻

問合せ先: 筑波大学システム情報系 岡島敬一(okajima@risk.tsukuba.ac.jp)

